令和2年度 事務事業総点検シート(1) [令和元年度事務事業]

一般会計				事務事業分類	A 一般事務事業								
事務事業名	斎場管理運営						シート番号	011-203					
担当部署名	健康福祉	局	健康	部	斎場	課	評価責任者(課長名)	安藤					

≪ I. 基本情報≫

		堺市マスタープランの政策体 系に基づく事業の位置付け	政策	1	暮らしの確かな安全・安心を	らしの確かな安全・安心を確保します					
		がに至って手がの位置が	施策	1	市民の命を守る健康・医療	民の命を守る健康・医療体制の強化					
#	2	事業開始年度		明治	42 年度	終了(予定)年度	_	年度			
基本情報	3	根拠法令等 (法令、条例、規則、要綱等)	墓地、埋葬	地、埋葬等に関する法律 堺市立斎場条例 堺市立斎場条例施行規則							
報	4	関連計画									
	5	事業実施の経緯	明治43年 ている。	5月31月	日に墓地及埋葬取締規則に	よる火葬場を開設、平成114	〒4月1日に現斎場を建設	とし、現在に至っ			

≪Ⅱ.事業概要≫

	6	事業の実施主体 (誰が実施しているのか。)	□ 本庁 □ 各区 ■ 出先機関 (斎場) □ 地域団体・市民 □ 民間企業・NPO □ その他 ()	□市外郭団体								
	7	事業の対象 (誰を、何を対象としている のか)										
	8	事業の目的 (どのような状況にしたい のか)	市内唯一の公営火葬場として、常にご遺族の心情に寄り添いつつ故人の尊厳を第一にした火葬業務を実施 また、年々増加する火葬需要に対応するとともに、災害時等においても適切に斎場運営を実施する。									
事業概要	9	事業内容 (スケジュール、実施方 法・手段、事業ボリューム など)	○ 火葬場・式場等使用の受付及び火葬運営業務 ・火葬部門 火葬炉17基、補助炉1基 ・式場部門 非儀式場3室、遺族控室3室 ・待合部門 待合室12室(洋室2室、和室10室) ・駐車場 マイクロバス10台、乗用車42台 ・主な斎場使用料金(堺市民の場合) 火葬場 大人(12歳以上) 20,000円/1体 ・大式場(通夜、告別式) 70,000円/1回 ・小式場(通夜、告別式) 70,000円/1回									
			○ 各種証明等の発行業務 ・改葬許可 ・分骨証明及び火葬証明 ■ 直接実施 □ 指定管理 ■ 委託 □ 補助金 □ 負担金 □ その他 ()								
	10	直接実施以外の主な支出先	太陽築炉工業(株)外									

«	Ш.	投入量≫		平成2	9年度	平成3	0年度	令和元	元年度	令和2年度
		項目	単位	予算	決算	予算	決算	予算	決算	予算
		事業費(a)		348,436	337,649	348,364	354,662	349,190	349,344	370,742
		主 委託料(火葬運営、保守点検等)	千円	158,183	154,513	167,009	155,661	154,478	154,023	169,738
		ま 需用費(光熱水費、修繕料等)	千円	171,221	164,406	162,631	176,509	171,458	170,562	176,745
			千円	0	0		2,268	0	411	0
事業	11	==	千円							
コ		国・府支出金	千円							
スト		M	千円	200,230	222,377	204,336	223,320	214,340	208,249	219,051
		源 市債	千円							4,200
		訳 その他(光熱水費等徴収金)	千円	874	667	658	634	667	658	649
		一般財源	千円	147,332	114,605	143,370	130,708	134,183	140,437	146,842
	12	2 <mark>人件費(b)</mark>	千円	38,780	38,780	38,780	38,780	38,390	38,390	38,980
	13	3 総コスト(c)=(a)+(b)	千円	387,216	376,429	387,144	393,442	387,580	387,734	409,722

事務事業名 斎場管理運営 シート番号 011-203

≪Ⅳ. 評価(測定·分析)≫ ロジックモデルの考え方

活動(アクティビテ 問題に対処するための 具体的活動

因果関係

活動結果(アウトプット) 活動が実施されたこと を示す事実

因果関係

成果(アウトカム)

期待される変化

目的の達成に寄与

【達成率に基づいた評価基準】

[14] 令和元年度実績の欄に定性的・定量的情報も含め、活動・結果・成果について具体的に記載

[15]または[16]に定量的な指標、または定性的な目標を記載

評価	達成率
大変良い	120%以上
良い	100%以上120%未満
普通	80%以上100%未満
少し悪い	60%以上80%未満
悪い	60%未満

事業の活動実績や成果

令和元年度実績

- ・斎場は、故人との最後の告別の場であることから、火葬において、ご遺族の心情に配慮するとともに、ご遺体の尊厳を第一として業務を遂行した。
- 良好な状態で適切に施設、設備の利用ができるように、日々の清掃、修繕や定期的な保守点検などを実施した。
- ・特に火葬炉については、不測の事態により火葬業務が停止することはなく、また火葬炉を常に安定的に安全に稼働させるための補修工事を実施した。 14
 - ・火葬炉は常に安定稼働をすることができ、年間 約 8,300件の火葬を実施した。式場についても約1,000件の利用があった。
 - ・主な斎場使用料収入は、火葬場分 198,042千円、式場分 59,275千円であった。
- ・市民からの改葬に関する相談や問合せ等に応えつつ年間 780件の改葬許可を行うとともに、合計で年間1,000件を超える火葬証明、分骨証明を交付し

ŧ											
:[指標名【活動指標】	単位		平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度			
L				目標値	-	-	-	-			
	15	年間火葬件数	件	実績値	8,097	8,159	8,347				
ı	13	(改葬遺骨を除く)	1+	達成率	_	-	_				
ı				評価	_	-	-				
		算出方法・設定根拠など	実火葬	実火葬数による積算							
ſ		指標名【活動指標】	単位		平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度			
ı		年間式場使用件数		目標値	-	-	_	-			
ı	16		件	実績値	977	1,029	990				
ı	10		1+	達成率	-	-	-				
				評価	_	_	-				
ı		算出方法・設定根拠など	斎場使	用許可申請							

事業の効率性

動 実

成 果

r~v~~t										
Г			区分	単位	平成29年度	平成30年度	令和元年度			
	ſ	1	年間火葬件数(改葬遺骨を除く)	件	8,097	8,159	8,347			
1	7	2	上記①にかかる年間経費	千円	275,756	285,081	285,402			
		3	単位当たり経費(②÷①×1,000円)	円/単位	34,057	34,941	34,192			
	Γ	備考	(算出についての説明等) 年間経費はガス料金、火葬	運営委託料、火	葬炉定期補修、火葬炊	戸関係消耗品購入額	等で算定			
			区分	単位	平成29年度	平成30年度	令和元年度			
	ſ	1	年間式場使用件数	件	977	1,029	990			
1	8	2	上記①にかかる年間経費	千円	26,698	27,640	28,034			
		3	単位当たり経費(②÷①×1,000円)	円/単位	27,327	26,861	28,317			
	Ī	備考	(算出についての説明等) 年間経費は空調機器保守	委託料や照明等の	D電気代、式場清掃等	Fについて面積按分1	こより積算			

業績の分析

目標を達成できた、または達成できなかった要因や効率性についての分析 (その他、関連情報に基づいた分析)

当斎場は唯一の公営火葬場として常に良好に運営することが求められている。

日常点検を行い、必要な補修を行ってきた。特に火葬に直結する火葬炉については定期的な保守、補修を行い、点検時を除き火葬炉の使用が 長期間、出来ない状態にならないようにしている。

このことにより火葬運営・式場使用等、安定的に施設運営ができた。

本市唯一の公営火葬場として有効性は非常に高い。

【分析のチェックポイント】

- 事業の達成度はどうでしたか。
- 5W2Hを踏まえて、実施過程に 問題はありませんでしたか。
- 資源投入は適切でしたか。
- 事前想定できない外的要因の影 響はありませんでしたか。
- 有効性は高いですか。低いですか。
- 効率性は向上していますか。
- O RPA等をはじめとするICTを活用 する余地はありませんでしたか。
- ターゲットに応じた最適媒体の 選定など、戦略的な広報ができ ていましたか。

令和2年度 事務事業総点検シート(3)

事務事業名 斎場管理運営 シート番号 011-203

≪Ⅴ. 点検≫

- く点検の前提> 〇新型コロナウイルス感染症の影響により、本市の財政運営は今後一層厳しくなる 〇新型コロナウイルス感染症拡大防止と社会経済活動の両立をめざす

\cap	F	記「占給の前提」を踏ま	え、事業の抜本的な見直しを検	≩ 1	けするもの。 ⇒		確認
_	Ė	品・本人の前足」と叫る	事業廃止の可能性	(0)	廃止した場合に市民生活等に及ぼす具体		
	20	本市財政運営が厳しくなることが想定される中、当該事業を廃止できないか。	□ 廃止できる		斎場は市内唯一の公営火葬場であり、廃止、休止の 火葬場を利用することとなり、使用料の負担増を招き る。		
		(20で廃止できるを選択しな	事業休止の可能性	休	止した場合に市民生活等に及ぼす具体的な影響 休	止の場合	の再開時期
	21	かった場合) 本市財政運営が厳しくなることが想定される中、当該事業 を休止(延期)できないか。	□ 休止(延期)できる ■ 休止(延期)できない	止	の場合、市民は市外の火葬場を利用することと リ、使用料の負担増を招き、利便性が損なわれ	令和2 令和3 令和4	
			コストの縮減	ŕ	縮減できる場合は具体的な縮減内容、できない	場合はる	その理由
コロナ禍	22	(20で廃止できるを選択しなかった場合) 本市財政運営が厳しくなることが想定される中、事業規模を縮小するなど、コスト縮減を図ることができないか。	 □ 一部廃止しコスト縮減できる □ 一部休止しコスト縮減できる □ 規模等を縮小しコスト縮減できる □ 事業手法等を改善しコスト縮減できる ■ 縮減できない 	お要常	葬運営において、民間委託可能な業務について り、また、多額な修繕経費等についても優先度な 最小滅の補修を行っている。当斎場は唯一の公 に良好に運営することが求められており、これ以 スの低下を招き、運営に支障をきたす可能性がる	どを勘 営火葬 上の縮	案し、必 場として
を		(20で廃止できるを選択しな	事業手法の適切性		改善する場合は改善策、その他は理	■由	
踏まえた点検	かった場合) 社会経済活動の維持・回 23 ほか、3密を避けるなどの 民や民間の活動変容への 応に向け、実施手法を改 る必要がないか。		□ 改善する必要がある□ 改善する必要がない■ 既に対応できている		施設は来場者も多いため、感染症への対策のた ・ラインに従い換気、消毒等の徹底を図っている		生省のガ
必必		(20で廃止できるを選択しなかった場合) 効果的・効率的な事業の実施に向け、右に掲げる視点から改善できないか。	効果的・効率的な事業実施(以下の観点で、改善す	する(または改善済)場合は■、改善しない(改善余地がない場	合を含む)	場合は口)
要性・有			 公民連携の推進 □ ICT活用による効率化 				
効性・効率性	24		他部局との適切な連携・役割分担 (3) □ 関係部署名 () 関連事業名 () (4) □ 国・府等との適切な役割分担・連携	由・説品	日 民間委託可能な業務は積極的に民間委託に取組んでい め、民間委託が可能な業務は考えにくい。しかし、民間委 成な業務については、引き続きすすめていく。		
J			(5) □ 他政令市等との比較におけるサービス水準の均衡 (6) □ その他()				
			事業の方向性			実	施年度
		これまでの点検を踏まえ、今 後の事業のあり方についてど のように考えるか。	□ 廃止 □ 休止または延期 □ 事業を縮 公金投入の方向性 □ ゼロ □ 縮小		□ 改善して継続■ 現状を継続□ 事業を拡充現状維持□ 拡大		3和2年度 3和3年度 8和4年度以降
	25		所 斎場建設から20年が経過し、火葬炉 見 今後増加する火葬需要に対応するた		まじめ施設、設備に経年劣化が見られる。 施設の計画的な補修を行い、施設の長命化をB		·<.